

編集後記

おかげさまをもちまして『川崎大師教学研究研究所紀要』第5号を皆さまにお届けすることができました。今年に入つてのコロナ禍の中、無事に発刊できましたことを感謝いたすとともに、ご助力いただいた関係各位に深く御礼申し上げます。

今回の紀要には本研究所の相談役をお務めの福田亮成先生より貴重なご研究をご投稿いただきました。また、前号に引き続き、堀田和義先生（岡山理科大学）にも、インド文学作品の和訳をご投稿いただきました。さらには、今回初めて海外の先生より貴重な論考を頂戴いたしました。加納和雄先生（駒澤大学）、ピーター・ダニエル・サント先生（オランダ・ライデン大学）の共著論文は、チベットに現存する貴重な写本資料についての報告であります。サント先生は、インド密教分野の気鋭の研究者であります。当該論文で取り上げているジュニャーナパーダは、後期インド密教の展開に関して極めて重要な役割を果たした学僧であり、彼の学統は「ジュニャーナパーダ流」として知られています。その重要性に比して、これまで手に入るサンスクリッ

ト語原典資料が極めて少なかったために、研究が進んでいなかった分野であります。新出資料の研究が進めば、後期インド密教の教理・実践がより明らかになってくることと期待されます。

本紀要は、真言密教を中心に、仏教学は言うに及ばずインド学の諸分野に至る基礎的な資料や研究を提供することを目指しております。これからも皆さまのご指導ご鞭撻を賜れば幸いに存じます。

（種村隆元 記）

令和二年三月二十一日発行

川崎大師教学研究研究所 紀要（第5号）

発行 川崎大師教学研究研究所

発行代表者 廣 澤 隆 之

編集者 佐 藤 隆 一

〒二一〇〇八二二 神奈川県

川崎市川崎区東門前一―九九

電話（〇四四）二九九―五二二

制作 図書出版（株）ノンブル社